はつかいち人 vol.43

廿日市市で輝く人を紹介します

よしわ有機農園　石橋 瑠美子（いしばし るみこ）さん

「吉和で育ったルバーブ、
おいしく加工して地域の力に―」

有機野菜や果物の栽培を行う「よしわ有機農園」。ジャムなど、有機農産物の加工も行っており、5月に開催された世界マーマレードアワード・日本大会で、有機レモンのジャムが銀賞を受賞しました。また、吉和地域で作られる「ルバーブ」の加工を担い、有機農産物の栽培などを通して吉和地域の活性化に取り組んでいます。よしわ有機農園で栽培、加工、販売を行う石橋瑠美子（いしばしるみこ）さんを取材しました。

ルバーブで吉和が一つに

「PRを頑張ってくれる人がいるので、昨年からルバーブの盛り上がりがすごく、農家さんの力になっていると思います。うちもルバーブジャムという、よそが真似できないオリジナリティがあるものに出会え、主力の加工品ができ、すごくやりがいを感じています。ルバーブという一つのものに地域ぐるみで取り組めるのは素晴らしいことです。地域を一つにまとめてくれるルバーブには、本当に魅力がたくさんありますし、この会社も、ルバーブを介して地域に溶け込めた気がします」。

「好き」の気持ちが原動力に

「家庭でも作れるものをただ瓶詰めして売っても、お金をいただく価値はないと思い、味にはこだわれるだけこだわっていますし、ルバーブ＋イチゴなどの新しいジャムやドライルバーブを練り込んだパンも作っています。畑作業やジャム作り、販売、どれもやってみたら面白くて、好きだから頑張って続けることができています。地域の人もとても温かいです。飽きないし、時間も忘れて夢中になれる、そういう仕事に巡り合えて本当に良かったです。今回、自分たちの作ったジャムがプロの部門で賞を取れたことはとても嬉しかったですし、皆の自信にもなりました。今、ルバーブコンポートの商品化を考えています。新商品を考えたり、開発途中のものを食べて知恵を出し合う会を作れたらいいですね」と、石橋さんが描く今後の展望を話してくれました。

よしわ有機農園の野菜やジャムは、吉和魅惑の里特産館などで購入できます

人のうごき

		前月比
総人口	117,230人	（－90）
男	56,422人	（－11）
女	60,808人	（－79）
世帯	52,224世帯	（－17）

（令和元年7月1日現在、外国人を含む）

はつかいちし安全・安心メール配信サービス

問 危機管理課☎㉚9102

災害情報や気象情報、国民保護情報などが届きます。

登録方法

①2次元コードを読み込むか、次のメールアドレスに空メール（件名・本文不要）を送信。
bousai.hatsukaichi-city@raiden.ktaiwork.jp

②登録用URLを記載したメールが届くので、手順に従って登録。

※メールの通信料金は利用者負担

電話での問い合わせが難しい人は
FAX0829㉜1059

目の不自由な人のため
■音声読み上げのための「広報はつかいち」テキスト版をホームページに掲載しています。
■「広報はつかいち」のカセットテープ、デイジー図書、点訳本があります。問い合わせ 社会福祉協議会☎㉚0294

発行 廿日市市 〒738－8501 広島県廿日市市下平良一丁目11番1号 ☎0829㉚0001(代)・FAX0829㉜1059
編集 経営企画部 経営政策課 広報統計グループ
ホームページアドレス https://www.city.hatsukaichi.hiroshima.jp/
フェイスブックアドレス https://www.facebook.com/hatsukaichicity